

保土ヶ谷保育園

月間指導計画

5月 1歳児 あひる組

園長印

大百

担任印

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者との安定した関係を基に生活や遊びを楽しむ。 ・園生活に慣れ、保育者と一対一の関わりを深めながら安心して過ごせるようにする。 	行事	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練 ・クラス懇談会 19日 ・歯科検診 30日 	長時間保育	<ul style="list-style-type: none"> ・抱っこやスキンシップなどで寂しい気持ちに寄り添いながら安心できるような言葉かけをしていく。 	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の調節が出来るよう薄手の洋服や下着の用意。 ・クラス懇談会のお知らせ。 ・後期食、完了食の食材チェック。 ・連絡帳や口頭で健康状態を伝え合い、留意しながら快適に過ごせるようにする。 	自己評価	
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の様子をよく見て、できるだけゆったりと接し気持ちを受け止めることで安定して過ごせるようにする。 ・それぞれの子どものリズムに合わせ不安な気持ちに寄り添い安心して過ごせるようにする。 ・戸外遊びや散歩を楽しむ。 ・一日の生活リズムが少しずつ分かるようになる。 ・帽子を被ったり、階段の上り下りをしたり、繰り返し経験をする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・探索行動が十分楽しめるような環境作りをする。 ・戸外遊びの際は体調面に留意し時間の調節を行ったり、水分補給をしたりする。 ・気温により衣服の調節をする。 ・春の草花や虫を見たり触れたりする中で自然に興味や関心を持つ。 			<ul style="list-style-type: none"> ・危険のないように見守りながら遊びの援助をする。 ・ふれあい遊びなどのスキンシップを通して一人一人とゆったりと関わる。 ・連休明けの不安な気持ちを受け止め安心できるようにする。また、体調や機嫌に留意し生活リズムを取り戻せるようにしていく。 ・月例発達の違いを考慮し、それぞれの子どもに見合った遊びを無理なく保育者と一緒に楽しめるようにする。 				